



HOKKAIDO
UNIVERSITY



Global Research Facility
Alliance Center
北海道大学総合研究基盤連携センター

"ひらめきをカタチにするパートナー" 今すぐ使える北大GFC

熟練スタッフがあなたに最適な分析・試作ソリューションを提供します!

総合研究基盤連携センター(GFC) 3つのサービス

INPUT

スタートアップ
時間の制約 悩み
新規事業
ひらめき



オープンファシリティサービス

先端研究機器の時間貸しサービス

● 多種多様な約330台のラインナップのうち
一部を裏面にてご紹介しております

機器分析受託サービス

専門スタッフによるスピーディかつ
質の高い分析で的確なデータを提供

● 元素分析(有機・無機) ● 質量分析
● アミノ酸組成分析 ● タンパク質配列分析

試作ソリューションサービス

高度な工作技術・丁寧な技術相談
による試作品製作

● 機械工作 ● 薄片技術 ● ガラス工作

OUTPUT

成功
解決



オープンファシリティ
サービス

3つの
サービスで
GFCが皆様を
全力サポート

機器分析受託
サービス

試作ソリューション
サービス

サービス利用手順

機器分析受託 / オープンファシリティ

① GFC 総合サイト(Web)からサービス利用申請
(ご相談は随時受け付けております)

② 利用者 ID 発行

③ Web から分析申込 / 装置利用予約

試作ソリューション

GFC 総合サイト TOP 画面のバナーより

特設サイトにお進みください

問合せメールフォームにてご相談を随時受付中です



もっと知りたい! 使いたい! まずは Web サイトへ!

GFC 総合サイト www.gfc.hokudai.ac.jp

北海道大学 技術連携統括本部 総合研究基盤連携センター



いつでもご相談ください
contact@gfc.hokudai.ac.jp
秘密保持契約も可能です





某大学
化学系研究室
教員

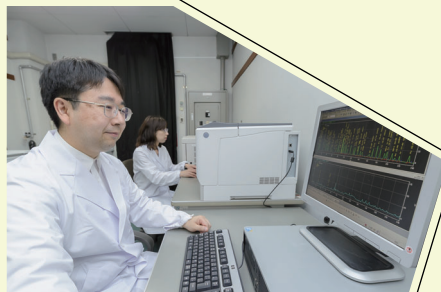
私たちは有機化合物の知識はあっても、分析に関しては門外漢。適切な分析方法を提案して下さる GFC の方々には全面的な信頼を置いています。分析の進捗状況が Web サイトでわかる点も学外利用者にとっては大変重宝しております。その利便性の高さは、教育者・研究者双方にとってうれしい驚きなのではないでしょうか。

研究室を占有してしまうような巨大な機器は、一研究室が「所有」することは現実的ではありません。そういう場合に GFC を活用することで、過度な負担を感じずに研究を続けることができます。我々の守備範囲を超えるような高度な技術を要する測定法はやはりエキスパートにお任せしたいところ。確証を得たい、説得力が欲しいときには迷わず、GFC を訪ねています。



薬学系研究室
教員

事例紹介



オープンファシリティ サービス 利用者の声

オープンファシリティでは多種多様な分析機器を気軽に使用出来るのがメリットです。支援も充実しているため、スムーズに研究に入ることができるのがよいと思っています。



工学系研究室
教員



化学系企業
研究者

多くの機器が揃っているので、急に実験をしたいときは選択肢が広がります。相談したいときに相談にのっていただけるのは大変ありがたく、心強い体制だと思っています。

登録装置の一例

次世代同位体顕微鏡システム、核磁気共鳴装置 (NMR)、質量分析装置、X線回折装置、透過型電子顕微鏡、顕微ラマンマイクロスコプ、走査型電子顕微鏡、分子間力プローブ顕微鏡、高速レーザー共焦点顕微鏡、ICP 発光装置、フローサイトメーター、超遠心分離機 etc...

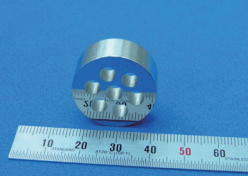
試作ソリューション 試作品の一例

ヒックマンポンプ



光電気化学セル

サンプルホルダー



分析用 表面研磨



ロードロックチャンバ



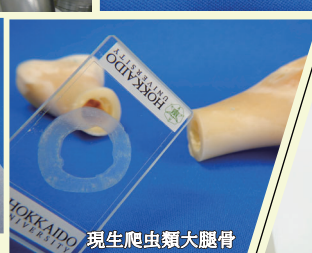
岩石薄片資料



粘土鉱物試料

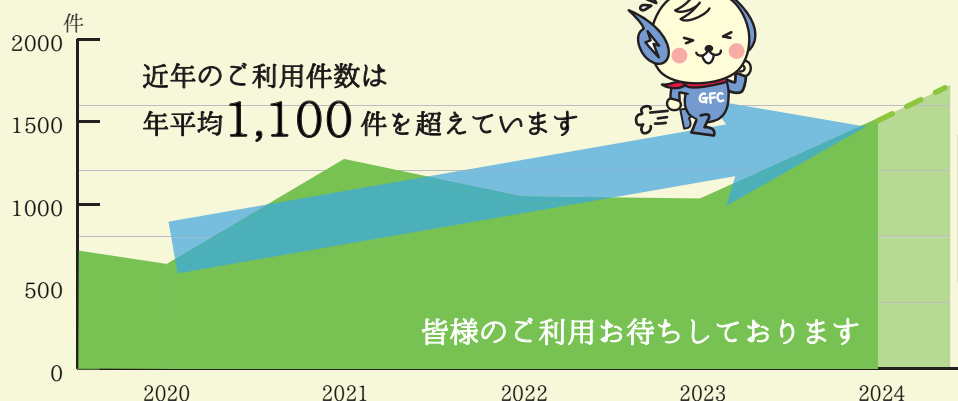


現生爬虫類大腿骨



利用実績

年度別の学外ユーザ利用件数



お気軽にご相談ください
contact@gfc.hokudai.ac.jp

